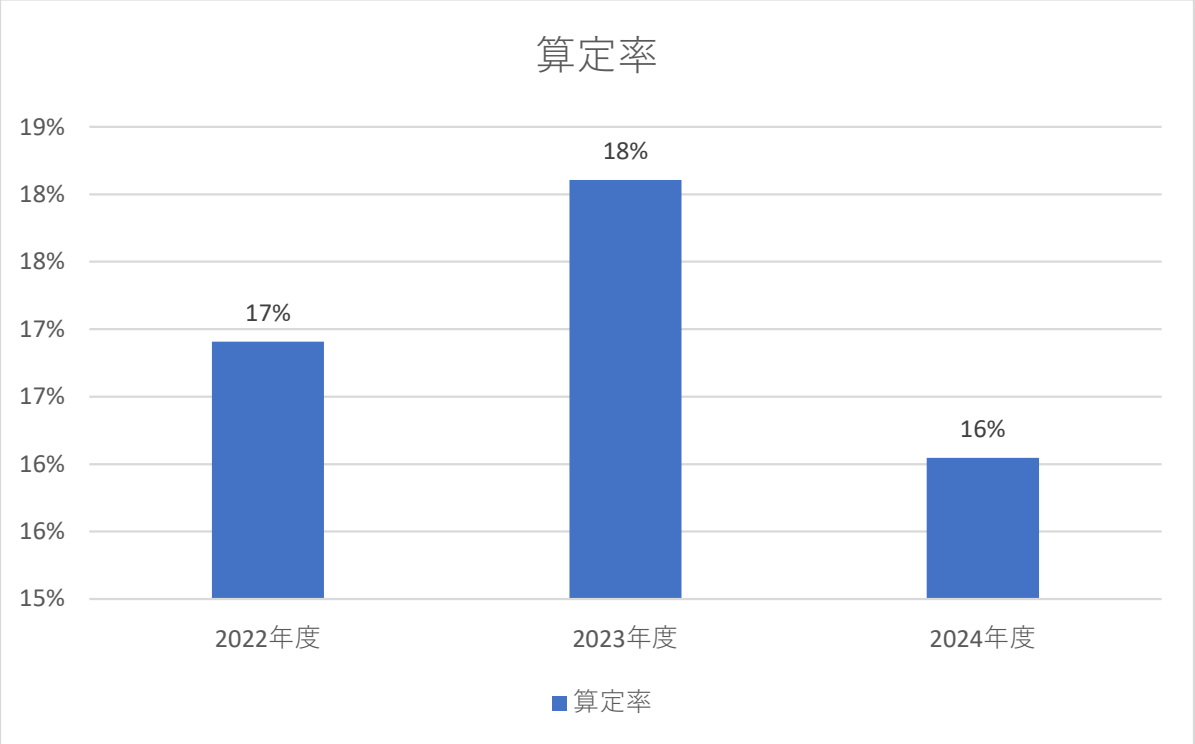
JA北海道厚生連　札幌厚生病院　医療の質の指標

【安全管理】

⑤肺血栓塞栓症予防管理料の算定率

【計測対象】
分子：肺血栓塞栓症予防管理料算定患者数
分母：当該年度の退院患者数

【解説】
リスクレベルに応じた肺血栓塞栓症の予防が推奨されており、本指標は発生率低下への取り組みを示すものです。全身麻酔手術は術後に安静が必要となり、リスクレベルが高くなりやすいことから、主に全身麻酔手術を実施した患者が算定対象となり全退院患者数の15％ほどで推移しています。今後も肺血栓塞栓症発生予防への取り組みを続けます。